

A 0 1 纪念碑



所在地 花園公園
建立年月日 大正6年5月
建立者 ー
管理者 ー
建立の由来等
不明

A 0 2 宇佐美常次郎翁の像



所在地 深川東高等学校
建立年月日 昭和28年8月25日
建立者 深川町
管理者 ー
建立の由来等

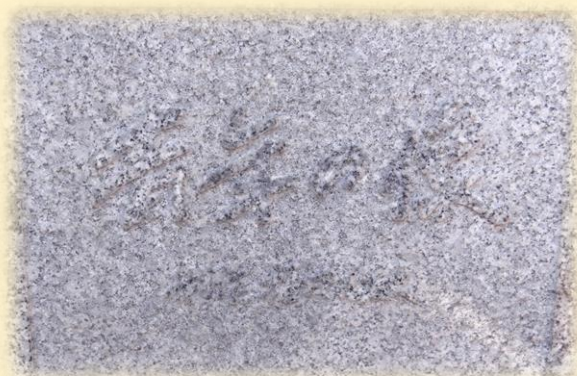
宇佐美常治郎翁は三重縣に生れ明治28年24歳の時兄米三郎氏屯田兵入隊の際伴われて納内村に移住大正9年深川に轉住製材並に土木請負業を営み家運益々隆昌大成豪商となる翁夙に敬神尊崇の念に當公共心驚く幾多の町公職を歴任し又翁の素懐たりし深川外十町村組合病院同高等女学校同中学校等の建築は翁の獨行寄附であり其他公共事業に貢献せられし数枚挙に遑あらず斯如く町に盡瘁せる功績甚大なるは洵に敬仰欽慕惜能わざる処なり本年茲に60週年を記念するに當り胸像を安置し翁乃偉大なる遺徳を偲び報思感謝の微衷を表し美徳を録して後昆に傳ふ。

A 0 3 青年の像



所在地 深川東高等学校
建立年月日 昭和42年
建立者 福井尚敏氏
管理者 ー
建立の由来等

深川駅前広場に建立されたが、駅前広場造園にかかり東高等学校の敷地内に移設された。



A 0 4 宇佐美常次郎翁の像



所在地 深川市立病院内
建立年月日 昭和16年10月
建立者 頌徳記念会
管理者 深川市立病院
建立の由来等

宇佐美常治郎氏ハ明治28年5月年齢僅カ24歳兄米三郎氏屯田兵入隊ノ際伴ハレテ雨龍郡納内村ニ移住(中略)大正9年6月深川ニ轉住シ製材業土木請負業ヲ営ミテ家運益々反映シ社会奉仕慈善事業ニ盡瘁シ又各種公職ノ重任ヲ果タシ氏ノ素懐タリシ深川外十箇村組合病院、深川高等女学校、深川中学校等の建築費ヲは翁の獨行寄附シ其ノ他公共事業ニ貢献セラレシモノ枚挙ニ遑アラズ常ニ至誠一貫タル功績ノ顯著甚大ナツハ洵ニ敬仰欽慕惜能ハサル処ナリ茲ニ関係町村民胥謀リ頌徳記念会ヲ組織シテ胸像ヲ建設シ切ニ氏ノ遺徳高風ヲ偲ビ報思感謝ノ微衷ヲ表シ暫テ永久ニ箋レサシンコトヲ期シ其ノ梗築ヲ録シ以テ之ヲ後昆ニ傳フルモノトス

A 0 5 深川町開拓五十年之碑



所在地 深川神社境内
建立年月日 昭和17年
建立者 深川町
管理者 総務課
建立の由来等
深川村開拓50周年を記念して建立。

A 0 6 忠魂碑



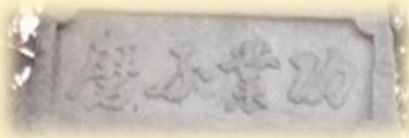
所在地 深川神社境内
建立年月日 明治43年9月4日
建立者 深川地区遺族会
管理者 ー
建立の由来等
此れの忠魂碑は明治43年9月4日陸軍中将上原勇作閣下の揮毫により深川村が日清日露の戦で戦死された英霊を祀った爾来大東亜の戦まで127柱の英霊を祀る。

A07 功業不磨



所在地 深川神社境内
建立年月日 昭和16年10月
建立者 頌徳記念会
管理者 ー
建立の由来等

宇佐美常治郎は深川外10ヵ村組合病院、深川高等女学校（現深川東高）深川中学校（現深川西高）を建築して寄付したほか、公共事業へ貢献した功績を讃えるため関係町村民胥謀り頌徳記念会を組織して頌徳碑を建設した。



A08 創立 消防組記念碑



所在地 深川神社境内
建立年月日 大正2年5月10日
建立者 深川消防組員一同
管理者 深川消防署
建立の由来等

深川消防の前身である私設消防組が明治32年10月組員35名をもって設置される。

明治34年11月18日公設認可により深川消防組と改称される。

大正2年5月10日公設消防組の創設を記念して組員一同によりこの記念碑を建立する。

A 0 9 頭取 瀬川富次郎記念碑



所在地 深川神社境内
建立年月日 大正 12 年 2 月
建立者 ー
管理者 ー
建立の由来等

草相撲頭取の碑で社会的背景が変わった今では理解できないが頭取が占めていた社会的な立場を表したもの。

A 1 0 畜魂碑



所在地 深川神社境内
建立年月日 昭和 54 年 6 月 1 日
建立者 深川町家畜振興協会ほか
管理者 ー
建立の由来等

メムの地に、水稻と共にある畜産は、それ等の生命の代償によって成る。
深く異例の誠を捧げ養畜の豊かにして平安な神佑を祈願して、この碑を建立する。

A 1 1 針塚



所在地 深川神社境内
建立年月日 昭和59年6月2日
建立者 ー
管理者 ー
建立の由来等

私達は生の瞬間より死の終りに至るまで、針の恩恵無くしては、一日たりと雖も、生活することは出来ない。

針供養は針を扱う者、針を職業にする人の針に対する感謝の心であり、今なお日本の伝統となっています。

針の恩恵に感謝し、合せて一本の折れた針と雖も、粗末にする事なく、怪我過まちの無い様に心掛け婦徳の涵養につとめるべく、ここに針塚の建立をいたしました。

A 1 2 神馬功德



所在地 深川神社境内
建立年月日 平成4年10月
建立者 神馬之像建立期成会
管理者 ー
建立の由来等
不明

A 1 3 獣魂碑



所在地 グリーンパーク21
建立年月日 昭和6年9月
建立者 代表 上中富一氏
管理者 ー
建立の由来等
獣畜の靈魂を慰靈するため建立。

A 1 4 新しい風



所在地 深川小学校
建立年月日 平成8年10月19日
建立者 開校百周年記念協賛会
管理者 教育委員会
建立の由来等
深川小学校開校百周年を記念し、協賛
会から寄贈されたもの。
制作者は、福井尚敏氏

A 1 5 道営圃場整備事業記念碑



所在地 深川土地改良区
建立年月日 昭和48年9月15日
建立者 受益6団体
管理者 深川土地改良区
建立の由来等

本地域は大正5年造田事業に着手以来60年に亘り、先輩諸士の苦心の下に、水稻栽培の優位地区を確立したのである。

昭和38年農業の近代化経営の合理化を計るため、道営圃場整備事業が企画されたので、これに呼応して地域3,800町歩の住民全員の参加を得て、道に申請しその採択を得て事業を開始し、尔来10か年の歳月を経て基盤整備事業が完了し、今や一望の美田が指呼の間に眺めるに至ったのである。

本事業完成に至る間、関係諸官庁及び工事施行に当り関係業者並びに受益関係者の協力に対し、深甚なる敬意と謝意を表する次第である。

A 1 6 100年の礎



所在地 深川土地改良区
建立年月日 平成21年8月28日
建立者 深川土地改良区
管理者 深川土地改良区
建立の由来等

深川土地改良区は、明治42年8月28日深川土功組合として設立され、ここに、100年の歩みが始まり、(中略)

本年創立100年を迎えるにあたり、先人の偉業を偲びその偉大な足跡を後世に永く伝えるため「100年の礎記念碑」を建立し、深川土地改良区悠久の発展を希うものである。

A 17 旭川工業'96



所在地 生きがい文化センター
 建立年月日 ー
 建立者 旭川工業高校同窓会北空知支部寄贈

管理者 ー

建立の由来等

旭川工業高校同窓会北空知支部 30周年記念として、ストーンベンチを寄贈。

A 18 詩歌の散歩道



所在地 生きがい文化センター 建立年月日 平成11年から
 建立者 創作者寄贈 管理者 生涯学習スポーツ課
 建立の由来等

詩歌の散歩道は、市民が気軽に文学に親しんでもらうことを目的として、平成11年度より生きがい文化センター裏庭に文学碑の散策路として整備し、市民のくつろぎの場、ふれあいの場となっているものです。

文学碑は市民や深川にゆかりのある方が作った俳句、川柳、詩などの作品を刻んだ石碑を創作者の負担により作成していただき、寄贈していただいているものです。(平成22年度末で54基設置)

A 1 9 東義次遺髪碑



所在地 西町7番(稲荷神社)
建立年月日 大正8年
建立者 東武氏
管理者 関係町内会
建立の由来等

大正8年に「東武」氏が父親「東義次」の広思に報いるため建立したものであります。



A 2 0 東先生開拓頌徳碑



所在地 西町7番(稲荷神社)
建立年月日 昭和12年9月
建立者 地域住民
管理者 関係町内会
建立の由来等

メム百戸団体の功労者であり、本市開拓の大きな功労と北海道開拓農民のよき代弁者であった「東武」氏の功績を称え昭和12年に地域住民が建立した。

A 2 1 宇佐美常次郎翁の像



所在地 深川西高等学校
 建立年月日 昭和59年11月23日に現在地に建立替
 建立者 開校50年校舎改築落成記念事業協賛会
 管理者 ー
 建立の由来等

宇佐美常次郎の功績は A02,A04,A07 に記載のとおりだが、本像は昭和59年11月23日に深川西高開校50年校舎改築落成記念事業協賛会により、現在地に再建立されたものである。

A 2 2 顕彰遺蜀



所在地 菊水コミュニティセンター
 建立年月日 大正8年9月
 建立者 ー
 管理者 ー
 建立の由来等

菊水小学校の創立25周年記念の顕彰碑。



A 2 3 閉校記念碑



所在地 菊水コミュニティセンター
建立年月日 平成5年2月28日
建立者 閉校記念協賛会
管理者 教育委員会
建立の由来等

創立98年の栄光を讃え閉校記念碑を建て後世に永く伝える。

A 2 4 菊亭候碑



所在地 メム神社境内
建立年月日 明治40年10月
建立者 ー
管理者 百戸団体関係者
建立の由来等

雨竜原野の開拓の祖になった菊亭修季の遺業を偲び百戸団体関係者が中心となり建立。



A 2 5 大和十津川百戸団体開拓記念碑



所在地 メム神社境内
建立年月日 明治42年6月
建立者 関係24名
管理者 ー
建立の由来等
百戸団体の開拓を記念して建立。

A 2 6 動脈



所在地 メム6号川5線
(向陽橋付近)
建立年月日 昭和56年10月
建立者 深川市
管理者 都市建設課
建立の由来等 (碑文抜粋)

深川市、妹背牛町、秩父別町の1市2町にわたるこの地域が将来とも稲作を基幹にした農業経営を営むため地域住民と行政が一体となって新しい広域農業圏を確立すべく基本構想を樹立し昭和49年に道営広域営農団地農道整備事業に着手その一環として一級河川石狩川に架設される向陽橋により地域を貫通する幹線農道を本道輸送の大動脈である国道12号に連結し輸送機能の著しい効果による生産性の向上と地域内住民の生活環境の向上を目指し事業の推進につとめここに各位のご尽力により完成を見るに至りました。

ここに向陽橋の竣工を記念し碑を建て永く後に伝える。

A 2 7 人の松



所在地 メム4号山2線
(4号線沿)
建立年月日 大正12年9月
建立者 中井哲太郎氏
管理者 共和町内会 (北菊水)
建立の由来等

明治43年7月クマに襲われて死んだ矢野春吉と更谷清似を追憶する碑で、開拓期の犠牲を追憶して中井哲太郎氏が建立した。